

再エネ賦課金等による「電気代の高騰問題」解決に向け、三崎優太が電力事業へ参入
日本に「でんき 0 革命」を起こす、「でんき 0」本格始動
蓄電池・太陽光発電の導入と、非 FIT 電力の 20 年買取りで“電気代 0 円”を目指す
<https://denki-zero.jp/>

でんき 0 株式会社(本社：香川県高松市、CEO：三崎 優太)は、国民が負担する電気代の構造そのものを見直し、日本に「でんき 0 革命」を起こす新サービス「でんき 0」を、2026 年 1 月 13 日（火）より本格始動します。

本サービスでは、蓄電池や太陽光発電の導入によって自家消費を最大化させ、余剰となる電力については、「でんき 0」が国^{*1}よりも高く 20 年間買い取ることで、電力会社から購入する電力量そのものを抑え、電気代の最適化を図る新たなモデルを提供します。

これに伴い、三崎自らが出演する WebCM「でんき 0 革命 篇」と、物価高社会における国民の負担を明らかにした「電気代に関する意識調査」を公開いたします。

^{*1} 固定価格買取制度(FIT)を指し、本サービスによる買取り価格は契約時の FIT 価格を基準とします。



■「でんき 0」発足背景

近年、三崎のもとには「働いても暮らしが楽にならない」という声が多く寄せられております。特に、電気代の高騰は家計に直接的な影響を与えています。一方で、電気代には「再生可能エネルギー発電促進賦課金」や「託送料」といった、制度や規制に基づいて設定されるコストが含まれており、その仕組みを十分に理解されているとは言えません。また、こうした制度的コストは、日々の節電努力だけでは回避しにくい側面もあります。こうした状況に対し、三崎は“電気代の構造そのもの”に目を向ける必要があると考えました。「でんき 0」は、蓄電池や太陽光発電の導入によって自家消費を高め、家庭内での電力の使い方を見直すことを目的とした取り組みです。電力会社から購入する電力量そのものを抑えることで、電気代負担の最適化を目指します。

▼三崎優太よりご挨拶

「国民の皆さんの電気代負担を少しでも軽減し、生活を豊かにしたい」、そして「再エネ賦課金の高騰など、国の制度上の課題に対して、より消費者にメリットがある仕組みを実現したい」、そんな想いから新会社「でんき 0 株式会社」を設立しました。この事業は間違いなく社会に必要とされるものであり、誰かがやらなければならない取り組みです。「電気代削減を通じて生活を豊かにする」ことはもちろん、「再エネの正しい普及によって持続可能な社会をつくる」ことにも直結する、強い社会貢献性を持った挑戦だと考えています。

■でんき 0 独自の買い取りサービス詳細**1.非 FIT 電力 20 年間買取サービス でんき 0 FIT**

オンサイトの非FIT 発電設備（10kW 未満）の余剰電力を 20 年間高値で買い取ります。経産省への FIT 認定申請が不要で、平均 3 カ月を要していた契約から設置工事までの期間を最短 1 ヶ月に短縮し、売電収益の恩恵を早く受けることが可能です。

2.卒 FIT 電力 20 年間買取サービス でんき 0 卒 FIT

FIT 買取期間満了を迎える方や満了を迎え、既に売電開始済みの方に向け、卒 FIT 後の余剰電力を 20 年間高値で買取するサービスです。

3.環境価値買取サービス

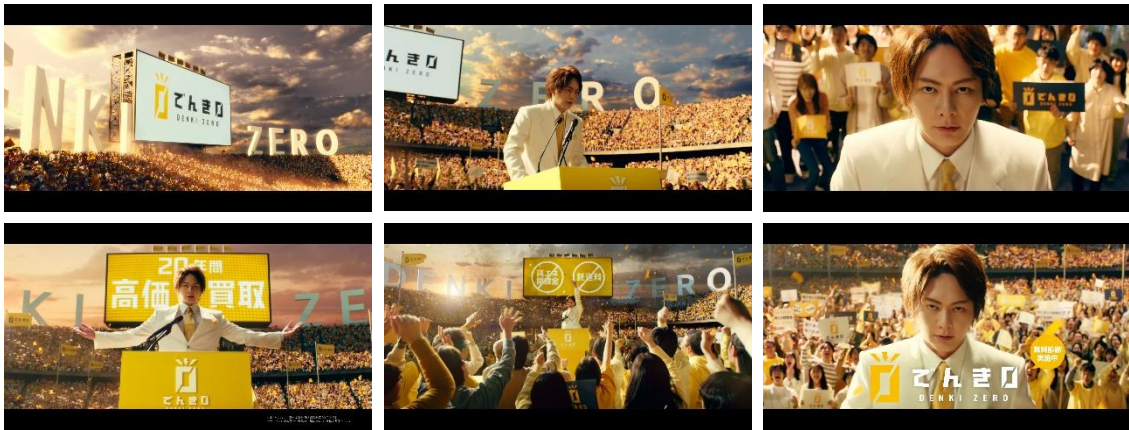
蓄電池や太陽光発電設備等の導入により生まれた自家消費電力相当の環境価値を「J-クレジット」化して買い取りいたします。

4.くらしゼロでんき

再生可能エネルギーの発電量が多くなる昼間の時間帯に着目し、毎日 12 時から 13 時までの 1 時間、電気代が 0 円になるプランです。太陽光発電が多く稼働する時間帯の電力を有効活用することで、電力のムダを減らしながら、家庭の電気代負担を軽くします。

■プロモーション展開**▼WebCM「でんき 0 革命」篇**

群衆の前で「でんき 0 革命」について情熱的に演説する三崎優太。「再生可能エネルギー発電促進賦課金」や「託送料」など電気代高騰の様々な要因により、生活の苦しさを訴える群衆に向け、蓄電池と太陽光発電の導入で電気代を下げ、余剰電力を自身が国^{*1}よりも高く買い取ること強くアピールしています。最後には、「でんき 0 革命」を掲げ、「私が日本を変えます」と、本事業にける強い意志を宣言します。

**【WebCM 概要】**

タイトル : 「でんき 0 革命」篇 (6 秒、15 秒、30 秒)
出演者 : 三崎優太
配信開始日 : 2026 年 1 月 13 日(火)
視聴 URL : <https://www.youtube.com/watch?v=UofcdoGrs0o>

▼電気代に関する意識調査結果の公開

「でんき 0」の本格始動にあわせ、「電気代に関する意識調査」を実施しました。調査の結果、回答者の約 98%が「電気代を高いと思う」と回答。また、約 86%が「電気代に不満がある」と回答し、電気代が家計における大きな課題となっていることが明らかとなりました。

【調査サマリー】

- 「電気代を高いと思う」約 98%、「電気代に不満がある」約 86%
- 「再エネ賦課金」を知らない約 58%、「託送料」を知らない約 66%と、電気代の負担構造は十分に理解されていない
- 根本的に電気代を下げる仕組みを「知りたい」約 87%
- 電気代対策を「している」約 49%、「検討している」約 37%にとどまり、方法は「こまめに電源を消す」が 80%と最多
- 蓄電池や太陽光発電の活用については「聞いたことがある」が約 78%

【「電気代に関する意識調査」概要】

サンプル数 : 407 件
サンプル条件 : 年齢 20 代～60 代の男女
調査日 : 2025 年 11 月 25 日 (火)
調査手法 : インターネットによる調査
※詳細は別紙をご確認ください。

■会社概要

でんき 0 株式会社は、三崎優太を筆頭に、日本に「でんき 0 革命」を起こす電力事業サービスを展開します。電気代の構造そのものを見直すことで国民の電気代の抑制に貢献、更には再エネの正しい普及によって持続可能な社会をつくることを目指しています。「エネルギーの力で、日本の暮らしを変える。」をミッションに、「電気代高騰」という社会課題と向き合い、日本の電気の健全化を目指します。

社名 : でんき 0 株式会社
設立 : 2025 年 9 月
CEO : 三崎優太
本社 : 香川県高松市丸亀町 5-2 田中ビル
事業 : 太陽光発電関連商材 (蓄電池・太陽光) の販売
省エネ商材 (エコキュート・IH) の販売、電力会社の切り替え
非FIT 電力/ 卒 FIT 電力/環境価値の買い取り
公式 HP : <https://denki-zero.jp/>
Instagram : <https://www.instagram.com/denki.zero>
Tik Tok : <https://www.tiktok.com/@denki.zero>
X : https://x.com/denki_zero

<CEO 三崎優太プロフィール>

1989 年生まれ。北海道出身。D2C 事業への参入からわずか 3 年で、年商 130 億円規模へと急成長。「青汁王子」として一躍時代の象徴となる。現在は、不動産、新電力、モビリティ (バイク)、上場企業支援など複数の事業を統合し、三崎未来ホールディングス株式会社を創設。実業と発信の両輪で、新たな産業構造の創出に挑み続けている。この度、“日本の電気に革命を起こしたい”という強い想いを胸に本事業へ参入。



X : <https://x.com/misakism13>
YouTube : <https://www.youtube.com/@yutamisaki>
Instagram : https://www.instagram.com/yuta_misaki